

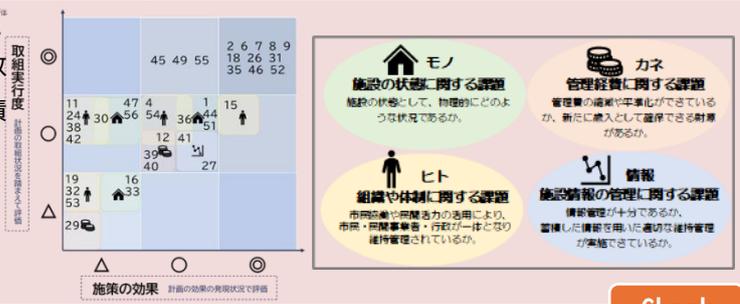
第1章 計画の目的と位置付け

- ・本市の現状…インフラ老朽化、予防保全型管理への移行は途上段階、職員一人当たりの管理負担増
 - ・本計画の目的…「市民の安全・安心を守り、市民生活を支え続ける」
 - ・計画の見直しの視点…PDCA 評価結果及び社会情勢の変化を現行計画へ反映、早期に導入が求められる
- 現行計画の改善方策を重点施策としてリーディングプロジェクトに位置付け

Check

第2章 社会基盤施設の現状と課題

- ・本市の域特特性、都市構造、人口、財政
- ・将来経費の試算…未実施事業のコスト積み増しを反映して見直し
- ・マネジメント計画の評価：PDCA 評価
- ・インフラ管理の課題…4つの視点



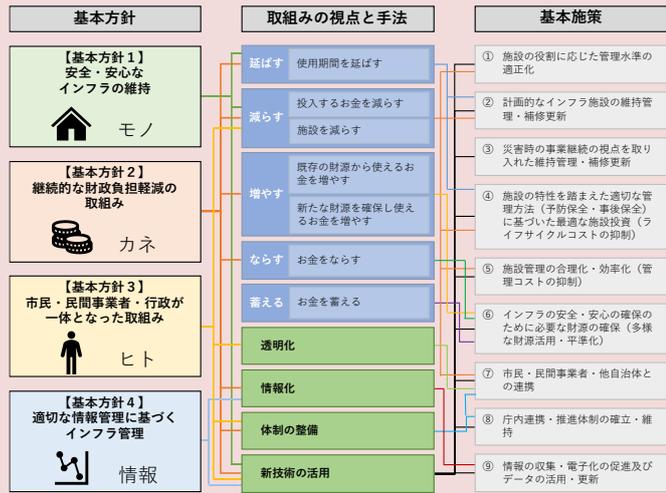
Check

第3章 社会基盤施設マネジメント計画の基本方針

- ・インフラ管理の目指すべき姿
- 以下の4点

- ① 予防保全の確立
- ② 持続可能な態勢
- ③ 即応体制の確立
- ④ 全体最適の実現

- ・社会基盤施設マネジメント計画の基本方針と基本施策



Act Plan

第4章 施設別マネジメント計画

- ・重点施策・施設別施策

Act Plan

- ・PDCA サイクルによる継続的改善

- マネジメント全体の検証と改善
- 個別施設の計画の検証と改善

第5章 計画の推進

- ・インフラ管理における全体最適の考え方
- リスクマネジメントの視点で評価
- 運用段階での調整時の優先順位の指標として活用
- ・計画の推進体制、計画予定表

